

1999年10月12日 スイス ジュネーブ

シプロ・ラボ・テレコム社（以下シプロ社）が音声圧縮標準 ITU-T G.729 用のノキアの特許に関するエージェント権を得る。

シプロ社の単独ライセンスポイントとしての機能はノキアが G.729 標準の“ワンストップショッピング”コンセプト（一ヶ所で必要な物が全て揃う）に参加する事により一歩前進した。

シプロ社は既にフランステレコム、NTT、シェブルック大学の間で 1998 年 3 月に作られた G.729 コンソーシアムの独占的エージェントである。1998 年 7 月に AT&T もこの“ワンストップショッピング”（一ヶ所で必要な物が全て揃う）協定に参加した。シプロ社がノキアの工業所有権に関するエージェントになったという事は G.729 に関する主要な工業所有権はシプロ社により代理されるという事である。

ノキアのヘイッキ・フットネン副社長（ライセンス担当）は「ノキアは G.729 の実装を望むライセンスシーにとって“ワンストップショッピング”（一ヶ所で必要なものが全て揃う）が便利であることを理解している」と述べた。「音声圧縮技術の開発について今までのシプロ社との協力を考えると、シプロ社をノキアのエージェントに決めた事は自然のなりゆきである。ノキアは通信産業界のリーダーとしてオープンスタンダードを推進し、ノキアの主要な特許を公開する義務を負っている。」とも付け加えた。

G.729 のワンストップショッピングを作った目的は何か？

現在のノキアとシプロ社の合意は G.729 の歴史の中で重要な前進である。何故ならばシプロ社の試みによりこの技術へのアクセスが非常に簡単になったからである。「G.729 コーデックを設計に組み込んだブリッジやルータなどのデバイスを作るために必要なこれらの技術に関する特許権者を煩雑な個別特許の交渉から開放してあげることができる。」とシプロ社のローラン・アマール社長は述べている。

G.729 とは何か？

最新の ITU(国際電気通信連合)で認められた方式である G.729 標準とその付則は通信業界の低ビットレートの音声コーディングを定めている。G.729 標準はデジタルオーディオ圧縮の分野での実質的進歩を表すものである。サービスの質、遅延、帯域などが重要な分野である電話会議、ビデオ電話、音声メール、音声インターネットなどのアプリケーションはこの標準の恩恵を受けている。G.729 だからこそサービスプロバイダーは電話サービスの質を維持したまま、ネットワークの実質の容量を 8 倍にする事によりコストを低くすることができる。

ノキアについて

ノキアはその創造的製品とソリューションによりモバイル情報社会への道を切り開いている。ノキアは携帯電話機器の世界一のメーカーであり、移動体、固定及び IP ネットワークとその関連のサービスのトップグループにある。またマルチメディア端末とコンピュータディスプレイも製造している。1998 年の売上は 133 億ユーロ(157 億米ドル)であった。フィンランドに本社があり、ニューヨーク、ヘルシンキ、ストックホルム、ロンドン、フランクフルト、パリの株式市場に上場しており、従業員数は約 51,000 名である。

シプロ・ラボ・テレコム社について

シプロ社は、カナダの個人企業でありモントリオールで1994年創立。事業として私立、公立研究所又はリサーチセンターで開発されたデジタルオーディオ圧縮、通信、情報に関する技術の推進と技術移転を行う。シプロ社はシェルブルック大学音声圧縮研究所とそこで開発された有名な ACELP®技術の独占的
代表権を開発当初から所有している。

詳しい情報は以下の連絡先にお問い合わせください。

Sipro Lab Telecom Inc.

シプロ・ラボ・テレコム社

750, Chemin Lucerne, suite 200

Ville Mont-Royal (Québec)

H3R 2H6 CANADA

Phone: +1 (514) 737-5874

Fax: +1 (514) 737-2327

Web site: <http://www.sipro.com>

E-mail: info@sipro.com

Nokia Mobile Phones Communications

Phone: +358 10 5051